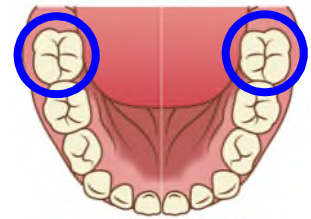


# 6歳臼歯が生えてきたら

## ◆ 6歳臼歯ってなに？

6歳頃に乳歯の一番奥に生えてくる大人の歯（上下各2本）で、子どもの歯のように生え変わることはなく、一生使います。かみ合わせや歯ならびの基準になる大切な歯なので、むし歯にしないようにしましょう。



下顎の6歳臼歯

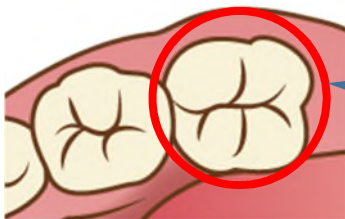
## ◆ 6歳臼歯の特徴



※イメージ



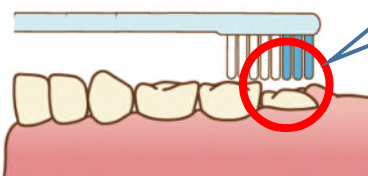
- ★生え始めはやわらかい ⇒ **むし歯になりやすい**
- ★3年くらいをかけて、硬くなる（イメージはたけのこ）



- ★溝が複雑
- ★奥に生えるため歯ブラシが届きにくい
- ★生え終わるまでに1年から1年半もかかる

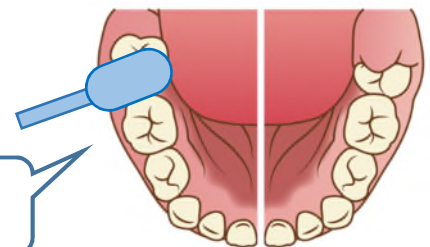
**むし歯になりやすい**

## ◆ 6歳臼歯のみがき方



歯ブラシを顔の正面から入れると、毛先が届かずみがけない

歯ブラシを横から入れるとみがきやすい



**上手にみがけるようになるまでは保護者の仕上げみがきが必要です。  
（永久歯が生えそろう12歳頃までが目安）**

## ◆ シーラントで守ろう！ 6歳臼歯

シーラントとは、むし歯になりやすい奥歯の溝をプラスチックで埋めてしまう予防処置です。シーラントは取れてしまうこともあり、取れたままにしておくとむし歯になりやすいです。歯科医院で定期的にチェックしてもらいましょう。

